

平成22年8月1日から、父子家庭のみなさまにも児童扶養手当が支給されます！ (平成22年8月～11月分の手当の支給は、同年12月となります。)

大事なお知らせ

- ひとり親家庭に対する自立を支援するため、平成22年8月1日から父子家庭の父にも児童扶養手当が支給されます。
- 児童扶養手当を受給するためには市町村（特別区を含む。以下同じ）へ申請（認定請求）が必要です。
お住まいの市町村に早めにお問い合わせの上、平成22年11月30までに忘れずに手続きをしてください。（11月30日を過ぎると、申請の翌月からの支給になります。）



児童扶養手当とは？



- ◆ 父母の離婚などで、父又は母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭（ひとり親家庭）の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として、支給される手当です。

父子家庭の支給要件は？

- ◆ 次の①～⑤のいずれかに該当する子どもについて、父がその子どもを監護し、かつ、生計を同じくしている場合に支給されます。

※ 個々のご家庭が支給要件に該当するかについては、お住まいの市町村にご相談ください。

- ①父母が婚姻を解消した子ども
- ②母が死亡した子ども
- ③母が一定程度の障害の状態にある子ども
- ④母の生死が明らかでない子ども
- ⑤その他（母が1年以上遺棄している子ども、母が1年以上拘禁されている子ども、母が婚姻によらないで懐胎した子どもなど）



手当額（月額）は？

- ◆ 受給資格者（ひとり親家庭の父や母など）が監護・養育する子どもの数や受給資格者の所得等により決められます。

※ 個々の手当額については、市町村にお問い合わせください。

○児童1人の場合

全部支給：41,720円、一部支給：41,710円～9,850円

○児童2人以上の加算額

2人目：5,000円、3人目以降1人につき：3,000円

父子家庭の方が受給するためには？

- ◆ 児童扶養手当を受給するには、お住まいの市町村への申請が必要です。
- ◆ 申請の時期についての取扱いは以下のとおりです。
 - 既に父子家庭としての支給要件に該当している方は、平成22年8月1日より前でも申請ができます。
各市町村における申請受付開始日については、お住まいの市町村にご確認ください。
 - 平成22年11月30日までに申請いただくと、次の取扱いとなります。

・平成22年7月31日までに支給要件に該当している方
→ 11月30日までに申請をすれば、「8月分」から支給されます。

・平成22年8月1日以降、11月30日までに支給要件に該当した方
→ 11月30日までに申請をすれば、「要件に該当した日の翌月分」から支給されます。

※8月～11月分が支給されるのは12月です。

- 11月30日を過ぎると、「申請の翌月分」からの支給になりますので、お住まいの市町村に早めにお問い合わせの上、平成22年11月30日までに手続きをしてください。

申請手続きに必要なものは？

- ◆ 申請に当たっては、受給資格者及び該当する子どもの戸籍謄本（抄本）や住民票が必要です。詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。